KEEPALIVE

報道関係者各位

2021年4月26日(月) KeepAlive株式会社

DX推進を支援するデザイン・シンキング・ワークショップ 「switch0⇒1」(スイッチゼロワン)本日より提供開始

 \sim 初級編・上級編の2段階で、DX担当者・経営層を対象に \sim

DX(デジタルトランスフォーメーション)コンサルティングを提供するKeepAlive(キープアライブ)株式会社 (東京都新宿区新宿2-1-11、代表取締役 成田敦、西田陽介)は、26日(月)本日より企業でDXを推進する担当者や決裁権をもつ経営層を対象に、DXに関する企画をゼロベースからプランニングできるようになるデザイン・シンキング・ワークショップ「switch0⇒1」の提供を開始します。





■DX化の「最初の一歩」をサポート!企画立案から本格導入までのノウハウを習得

「switch0⇒1」(スイッチゼロワン)とは、新規事業・製品・サービス等の企画をゼロベースから立ち上げるためのワークショップです。プログラムは、当社が策定したDXを推進する為のコンセプト「>>switch」を元に開発しました。デザインシンキングの考え方を用いたKeepAlive独自のフレームワークを活用して、実際に案件化させるための企画書を作るためのノウハウを学ぶことが出来ます。

※>>switchについては、https://keep-alive.co.jp/switch/をご覧ください。

ワークショップは、受講者の役割や用途に応じて、初級編・上級編2種のプログラムを用意しました。 初級編は、若手ビジネスマンを中心に、DXに限らずプランニングの基礎を学べるカリキュラムを用意し、オンラインでの提供を予定しています。

上級編は、DX推進担当者や経営層等を対象に、社内にDX企画を提言することを想定したカリキュラムを 用意。当社が保有する伊豆・伊東のサテライトオフィスで一泊二日の研修を実施します。

KEEPALIVE

さらに、プロジェクト化に移行する場合は、上級編で作った企画書を元に当社コンサルタントがサポートします。

■「switch0⇒1」プログラム全体概要

【初級編】

・対 象 者: 事業会社の新規事業企画、DX、経営企画、それを支援するベンダーや社内部署などの

担当者。

・形 式:オンライン講義、ワークショップ

・プログラム:与件の整理、提案骨子の作成等

・金 額:1回当たり1万1千円(税込)

【上級編】

•対 象 者:新規事業企画責任者、経営層

·形 式:対面

・プ ロ グ ラ ム : Day1 コンテキストウィービング、コンセプトメイキング

Day2 プロトタイピング、企画書プレゼン

・金 額:上級編は基本的に法人が対象で、1人44万円(税込)~要望に応じて個別見積りで

提供します

■デザイン・シンキング・ワークショップ「switch0⇒1」のお問い合わせ先

下記専用フォームよりお問い合わせください。

https://bit.ly/3rl0fq2

■参考情報:デザイン・シンキングとは

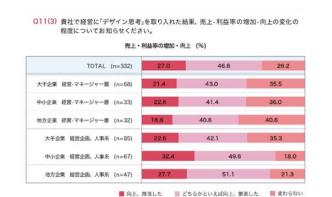
ユーザーである人に焦点を当てた目線で新しいアイデアを創造する手法。1990年半ばにIDEO社がデザインシンキングのトレーニングを提供し、アップル、GEなどでもデザインシンキングが取り入れられています。2010年代からは、IBM、SAP、オラクルなどのソフトウェアベンダーも採用し、自社サービスとして展開しています。

2018年に株式会社ビビットが行った「デザイン経営」「デザイン思考」に対する企業の意識調査においても、 取り入れた企業の約7割以上が導入効果を実感し、「製品・サービス・事業の開発・創出」「売上と利益」で成 果に手応えがあったとの調査結果が出ています。

KEEPALIVE

Q11(1) 貴社で経営に「デザイン思考」を取り入れた結果、製品・サービス・事業の開発・創出の変化の程度についてお知らせください。





出典:株式会社ビビット 2018年11月 「デザイン経営」「デザイン思考」に対する企業の意識調査を実施 P2

【会社概要】

KeepAlive株式会社(キープアライブ)

技術力に立脚したコンサルティングによって一部上場企業を含む多くのクライアントの課題解決を支援。業務のムダや属人性を無くして再現性、反復可能性を高めるDevOpsの考え方をあらゆる業務に適用するコンサルティングサービスを開始しました。企業理念の「>>switch」に基づき、DXをはじめとするデジタル技術を活用し、人、企業、社会における価値を転換することを目指しています。